

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	水川学園児童デイサービス事業所 風楽			
○保護者評価実施期間	2025年2月1日		～	2025年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16世帯	(回答者数)	16世帯
○従業者評価実施期間	2025年3月1日		～	2025年3月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月22日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人内に成人の施設やいろいろな事業所があること	わからないことや、疑問があれば、法人内の他の施設や事業のスタッフへ相談する。日頃から情報交換を行う。	スタッフが得た情報を、保護者交流会などを通じて、家族支援に活かす。
2	スタッフのチームワークの良さ	PDCAサイクルにのっとりスタッフ全員で問題解決にあたっている。	スタッフ個人のスキルアップを事業所全体のスキルアップにできるような情報共有を行う。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ソーシャルインクルージョンに関する取り組みの不足	児の状況に合わせたソーシャルインクルージョンの在り方をイメージすることが難しい。	地域に関する情報収集、保護者との情報交換に力を入れ、ソーシャルインクルージョンのあり方を考える。
2	保護者交流会への参加率	交流会の内容やテーマが、保護者のニーズに合っていない。	定期的に保護者交流会を開催しているが、きょうだいも含め、家族で気軽に参加できる内容にするような工夫を考える。 家族療育を保護者交流の機会として活用する。
3	保護者への細かな連絡(小さなケガやトラブル)	保育園に送迎することが多く、単独療育の場合は、保護者と直接話す機会がない。電話で伝えるようにしているが、つながらないと、次の利用日になってしまう。	最終的に、誰が、いつ、どのような手段で伝えられたか確認できるような方法をとる。